I·O DATA

B-MANU200928-01

NVFM/PM
ご利用ガイド

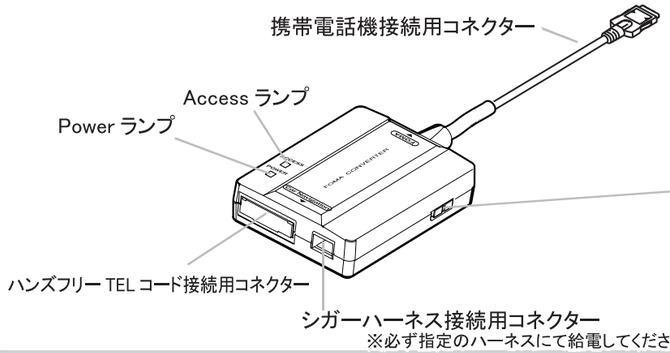
安全な場所に停車し、接続・設定・確認を行ってください

厳守

接続や設定を走行中に行わないでください。
交通事故の原因となります。

また、 正しく動作するかを確認してから、 走行してください。
走行中に正しく動作しないことに気付いたら、 安全な場所で停車してから設定を確認してください。

●各部の名称



充電切り替えスイッチ

携帯電話機への充電をするかしないか選択できます。

入	携帯電話へ充電をおこなう
切	充電をしない

●ランプの状態

Powerランプ（緑色）

電源切時	消灯
電源入時	点灯

Accessランプ（橙色）

携帯電話機未接続時	点滅（1 秒周期）
携帯電話機接続時	点灯
発信	長 1 回の点滅（1 秒周期）
着信中	点滅（0.5 秒周期）
通話／通信中	長 1 回の点滅（1 秒周期）
電話帳 データ転送中※	短 2 回、 長 1 回の点滅（2 秒周期）もしくは 点滅（0.5 秒周期）

※電話帳転送機能がある場合

●対応携帯電話について

現在対応している携帯電話については弊社ホームページで案内しています。

ホームページアドレス： http://www.iodata.jp/

※今後発売される携帯電話機についても、本体ソフトウェアの書き換えサービス（有償）により対応が可能です。
携帯電話機との対応状況ならびに書き換えサービスの実施については、弊社のホームページにて随時ご案内しますので、そちらで確認いただくか、弊社サポートセンターまでお問い合わせいただきますよう、お願いいたします。

お問い合わせについては、別紙「はじめにお読みください」の【お問い合わせ】をご覧ください。

ただし、ソフトウェアの書き換えで全ての端末に対応できることを保証するものではありません。
また、書き換え無しで対応できる場合もあります。

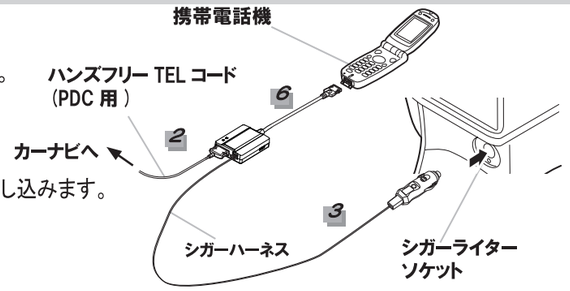
●本製品とカーナビを接続する

1 車のエンジンを切り、 キーを抜きます。

2 カーナビと本製品をハンズフリー TEL コードで接続します。
※ コネクターの向きにご注意ください。
無理に接続するとケーブルやコネクターが破損するおそれがあります。

3 本製品にシガーハーネスを接続し、シガーライターソケットへ差し込みます。

以上で本製品の接続は完了です。



●本製品と携帯電話機を接続する

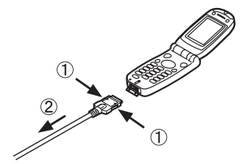
4 車のエンジンをかけ、カーナビの電源を入れます。

5 携帯電話機が待ち受け状態であることを確認します。

6 携帯電話機のデータ通信端子に、 本製品のケーブルを接続します。
※ データ通信端子の場所については、 携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。
※ コネクターの向きにご注意ください。 無理に接続するとケーブルやコネクターが破損するおそれがあります。

7 本製品の Access ランプ (橙色) が点灯したら、 携帯電話機との接続は完了です。
ハンズフリー通話が利用できます。
ハンズフリー通話については、 カーナビの取扱説明書をご覧になり、 ご使用ください。
なお、 インターネット接続をされる場合は、 引き続き下記の [通信方式の設定] に進んでください。

携帯電話機を取り外す



① 携帯電話機接続用コネクターの両側にあるボタンを押します。
② 携帯電話機接続用コネクターを持って、 取り外します。
※ 無理に取り外さないでください。

※電話機が待ち受け状態以外（発着信中など）には、Access ランプの点灯状態が確認できません。
※電話機が待ち受け状態にも関わらず、接続後３０秒以上経過しても Access ランプが点滅している場合には、もう一度本製品の接続をおこなってください。
※ハンズフリー通話をおこなう際はカーナビ側から操作をおこなってください。
※必ず、電話機が待ち受け状態であることを確認し、本製品との接続および取り外しをおこなってください。

接続中の携帯電話機に充電する

本製品側面の充電切り替えスイッチを「入」にすることで、 本製品を使用中にも携帯電話機に充電できます。
（充電状態については、 携帯電話機の充電中の電池アイコンにてご確認ください。）

●通信方式の設定

カーナビと本製品の間の通信方式を設定します。
※パケット通信方式の接続に対応していないカーナビの場合は、特別な設定は必要ありません。

1 カーナビの通信の設定に関する画面を表示させ、以下を選択します。

・ドコモ (Packet/Dopa) の選択ボタンがある場合はそれらを選択してください。
この場合通信速度は最大 28.8kbps(理論値) となります。

・Packet や Dopa の選択ボタンがない場合は、ドコモ (携帯 /mova/mopera) を選択します。
この場合は通信速度は最大 9.6kbps となります。

2 設定終了後、インターネットに接続し、正しく設定できたかを確認してください。

回線交換方式 ※ 通常こちらを使ってください。

特別な設定は必要ありません。
カーナビの取扱説明書をご覧になり、通話／通信を行ってください。

パケット通信方式 ※パイオニア製カーナビではパケット通信はできません。

下記を参考に、接続先を設定してください。
①カーナビの通信の設定に関する画面から新規の接続先を作成します。

【例】 mopera の場合
②[電話番号] に「1」を入力します。
携帯電話機内の接続先設定の「1」に mopera が設定されているため、他のプロバイダーを使う場合は、別途携帯電話機での設定が必要になります。
携帯電話機の取扱説明書を参照して設定してください。

※ カーナビの操作方法は、 機種によって異なります。 詳しくは、 お使いのカーナビの取扱説明書をご覧ください。
※ 携帯電話機の通信方式によって通信速度が変わることはありません。 詳しくは、 別紙「はじめにお読みください」の【使用上の注意】をご覧ください。

●電話帳をカーナビに転送する（最大 500 件）

・三菱電機製カーナビでは、 電話帳転送はできません。
・カーナビの電話帳データ読込み機能は本製品を前提に作られたものではないため、 操作中に各種の指示やエラーメッセージが表示される場合がありますが、 下記の手順にしたがってください。
・時間をかけすぎると転送作業が中断され、 正しく転送されないことがありますので、 再度はじめからやり直してください。

1 携帯電話機の暗証番号（パスワード）を「0000」に設定しておきます。
（詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。）

2 カーナビの電話帳読込み操作を行います。
（ 詳しくはカーナビの取扱説明書をご覧ください。 ）

3 カーナビに携帯電話機の暗証番号（ パスワード ）「0000」を入力します。

4 携帯電話機の画面の指示に従い、 暗証番号（パスワード）「0000」を携帯電話機に入力します。
※ 携帯電話機の暗証番号については、 お使いの携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

5 さらに認証パスワードとして暗証番号（パスワード）「0000」を再度、 携帯電話機に入力します。
⇒ 本製品の Access ランプが『短 2 回、 長 1 回の　点滅（2 秒周期）』状態になります。

6 本製品の Access ランプが『点滅（0.5 秒周期）』状態になったら、 上記 2,3 の操作を
すぐに繰り返してください。（ カーナビの画面表示は機種により異なりますが、 画面表示にかかわらず
操作を続けてください。 ）
※「 点滅（0.5 秒周期 ）」になってからの2度目の電話帳読込み操作については、 できるだけすばやく行ってください。
カーナビと携帯電話の組み合わせによっては、 操作中に電話帳転送処理が終了してしまう場合があります。

7 本製品の Access ランプが『点灯』状態になったら、 転送は完了です。

※ カーナビの操作方法は、 機種によって異なります。 詳しくは、 お使いのカーナビの取扱説明書をご覧ください。

電話帳データが最後まで転送されない場合
【こまったときには】の「電話帳データが転送できない」をご覧ください。

件数が多い場合は、転送に時間がかかることがあります。

●こまったときには

本製品の電源が入らない

原因 シガーハーネスが正しく接続されていない

対処 シガーハーネスを正しく接続してください。
また、シガーライターソケットに正しく接続されているかもご確認ください。

原因 ヒューズが切れている

対処 弊社サポートセンター（別紙「はじめにお読みください」参照）へお問い合わせください。

データ通信ができない

原因 通信方式が正しく設定されていない

対処 本書表面にある【通信方式の設定】をご覧になり、通信方式が正しく設定されているかどうかをご確認ください。

原因 正しく接続されていない

対処 本書表面の【本製品とカーナビを接続する】【本製品と携帯電話機を接続する】をご参照の上、接続方法をご確認ください。
また、携帯電話機の電源を入れ直してください。

ハンズフリー通話ができない

原因 正しく接続されていない

対処 本書表面の【本製品とカーナビを接続する】【本製品と携帯電話機を接続する】をご参照の上、接続方法をご確認ください。
また、携帯電話機の電源を入れ直してください。

本製品にハンズフリーTELコード、携帯電話機を接続してもACCESSランプが点滅してしまう

原因 接続順序が間違っている、もしくは電話機が認識していない。

対処
1. 携帯電話に[USBモード]の項目がある場合は、[通信モード]に設定されているか確認してください。
2. 携帯電話が待ち受け状態になったことを確認し、本書表面の【本製品とカーナビを接続する】【本製品と携帯電話機を接続する】の手順を、再度行ってください。

電話帳データが転送できない

原因 カーナビと携帯電話機に同じ暗証番号（パスワード）「0000」を入力していない

対処 同じパスワードを入力してください。

原因 携帯電話機の暗証番号を「0000」に変更していない

対処 携帯電話機の取扱説明書をご覧になり、携帯電話機の暗証番号を「0000」に変更してください。

原因 正しく接続されていない

対処 本書表面の【本製品とカーナビを接続する】【本製品と携帯電話機を接続する】をご参照の上、接続方法をご確認ください。また、携帯電話機の電源を入れ直してください。

携帯電話機が充電できない

原因 本製品の充電切り替えスイッチが「切」になっている。

対処 充電切り替えスイッチを「入」にしてください。

原因 シガーハーネスが正しく接続されていない。

対処 シガーハーネスを正しく接続してください。
また、シガーライターソケットに正しく接続されているかもご確認ください。

本製品にハンズフリーTELコードが接続できない

原因 コネクターの向きを間違えている。

対処 コネクターの向きを確認してください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目184番地
ホ ー ム ペ ー ジ：http://www.iodata.jp/support/
2007.12.20
2007.12.1 Copyright © 2007 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.
PRINTED WITH SOY INK 大豆インキを使用しています